





全生産拠点（3工場）で再エネ100%を達成

建設関連製品事業や海洋事業等を展開する岡部株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役 社長執行役員：河瀬博英）は、生産拠点である久喜工場、茨城工場、京都工場の3工場で、使用電力の100%が再生可能エネルギー（以下 再エネ）由来となったことをお知らせいたします。

拠点	久喜工場（埼玉県）	茨城工場（茨城県）	京都工場（京都府）
			
主要生産品目	仮設型枠関連製品 土木関連製品 構造機材関連製品	構造機材関連製品	仮設型枠関連製品 土木関連製品 構造機材関連製品
再エネ切り替え	2026年4月	2024年6月	2023年5月
その他の取組み	太陽光発電設置 電動フォークリフトへの切り替え	太陽光発電設置 電動フォークリフトへの切り替え 溶断用ガスの水素ガスへの切り替え	電動フォークリフトへの切り替え

■ 岡部グループの気候変動への取組み

当社グループは、長期ビジョンである「okabe コーポレートビジョン 2040」のもと、「気候変動、地球温暖化」及び「環境保全、脱炭素、資源循環の実現」をマテリアリティの一つとして特定しております。

脱炭素社会の実現に向け、2024年度を基準年とする2035年度の温室効果ガス（GHG）排出量削減目標を以下の通り設定し、国際的なイニシアチブである「SBTi（Science Based Targets initiative）」から認定を取得いたしました。

2035年度 温室効果ガス排出削減目標（SBT 認定取得）

- ・Scope1+2 63.0%削減（2024年度比）
- ・Scope3（カテゴリ1+4） 37.5%削減（2024年度比）

これらの目標達成に向けたマイルストーンとして、「2030年度の国内拠点における再生可能エネルギー比率 80%」を掲げています。今回の生産拠点（3工場）での再エネ100%達成に留まらず、全国の支店・営業所やグループ会社

の各拠点でも再エネ電力の導入を順次拡大しております。さらに現在、茨城工場では脱炭素化に向けた取組みを重点的に進めております。同工場で培った排出量削減の仕組みをモデルケースとして確立し、今後は国内外の生産拠点へ横展開していく計画です。

当社グループは今後も、カーボンニュートラル社会の実現に向け、GHG 排出量削減への取組みをさらに推進してまいります。

(関連)

TCFD 提言に基づく情報開示 <https://www.okabe.co.jp/assets/pdf/sustainability/tcf.pdf>

脱炭素社会の実現に向けた取組み <https://www.okabe.co.jp/sustainability/environment02/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉 [岡部株式会社](#) 経営企画室 サステナビリティ推進部
TEL: 03-3623-6136 MAIL: a008@okabe.co.jp